

今日の力

御茶の水キリストの教会

ジェス・ピーターソン
テキサス州 ラボック

8月30日(火)

庭の子羊

聖書朗読 創世記 22:1~24

イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。
ルカ 22:44

愛する父親に縛られ、祭壇の上に全焼のいけにえとして置かれたイサクの激しい苦しみをしっかりと考えたことはありますか？ 父親が刀をふりあげ、彼をほふる準備を終えた光景を目にしたときのイサクの思いがわかりますか？ おそらく、イサクは、「父よ、父よ、なぜ私をお見捨てになったのですか？」と思ったことでしょう。しかし、神様はアブラハムの信仰をご覧になり、代わりとなる全焼のいけにえの羊を備えてくださったのです。その羊は、角をやぶにひっかけていて、アブラハムによって取られ、イサクの代わりに祭壇の上に置かれたのです。イサクは祭壇からおろされ、その羊が焼き尽くされるのを見ました。イサクと安堵と感謝はいかに大きかったことでしょう。

裏切られ、私たち全ての身代わりとしてささげられた時のイエス様の思いをしっかりと考える時、私たちには感謝の気持ちが溢れ出るはずです。神様が、イエス様を、代わりとなるいけにえを与えることなく(アブラハムとイサクの時のように、やぶにひっかかった羊はいなかったのです)、私たちの罪のゆえに十字架にかけられることをお許しになった、その事実を思う時、私たちは感謝の気持ちで満たされないはずはありません。

讃美歌 第二編 185

祈り 愛する神様。あなたが進んで御子を犠牲にして下さったことに感謝申し上げます。私たちはイエス様とイエス様が私たちのために十字架への道に従順であられたことに感謝申し上げます。あなたの愛は、私たちの理解をはるかに超えて素晴らしいものです。主を賛美申し上げます。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

H・グリーン・ボイド

アーカンソー州 サーシー

8月31日(水)

神様とレスリングをする

聖書朗読 創世記 32:22~32

どうか、私たちの神が、あなたがたをお召しにふさわしい者にし、また御力によって、善を慕うあらゆる願いと信仰の働きを全うしてくださいますように。

Ⅱテサロニケ 1:11

正直、レスリングは、見るにせよ、話題にするにせよ、参加するにせよ、好きではありません。大量に汗を流し、常に押しつぶされる可能性がある、厳しく荒っぽいスポーツです。

しかし、私たちが霊的な視点でレスリングを視るとき、私たちは全てレスラーなのです。私たちはマットの上で、頑固、利己心、そして信仰の欠如に、何度も何度も相対しています。私たちの疑いや恐れが私たちを投げ飛ばし、押さえつけ、私たちがギブアップするまで押しつぶすのです。

ヤコブもたいして違いませんでした。ヤコブは、降伏せず神様と一晩中格闘しました。そして、格闘を終えて、主から祝福と新たな名前を賜ったのです。それは彼の人生を大きく変えたのです。

あなたは今どこにいるのですか？ あなたが神様につき従うために、神様はあなたと格闘しなくてはならないのでしょうか？ それとも、神様はあなたに話しかけることができるのでしょうか？

私たちが置かれているところの全てを引き受けて、それを神様に委ねなさい。

それは簡単ではないかもしれませんが、不可能ではありません。

それが成されたとき、世界からは苦しみの種がひとつ減るのです。

——— ポール・E・シェーラー

讃美歌 365

祈り 神様。あなたは私の主です。私が、あなたが私に望まれるものになることができますように、そのことが私自身の望みとなりますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジェリー・リームズ

テキサス州 ラボック

9月1日(木)

全 て を 耐 え 忍 ん で

聖書朗読 創世記 41:37~52

パロはなおヨセフに言った。「さあ、私はあなたにエジプト全土を支配させよう。」
創世記 41:41

ヨセフは、穏やかな勇気そのものであり、忍耐の象徴です。

ピンポン玉のように、ヨセフの人生は波乱万丈でした。愛される息子、兄弟の裏切り、自由、奴隷、信頼される側近、身代わり、囚人そして国家の英雄。

ヨセフの物語の素晴らしさは、彼の貞節、不変の目的、揺るがぬ価値、変化を恐れないこと、そして、家族への愛情にあります。

間違いなく、ヨセフには落胆の日々がありました。うち捨てられた時、忘れ去られた時、非難された時、ヨセフは、深い悲しみの感情に打ちひしがれていました。ヨセフが味わった喪失や痛みは想像を絶し、自身が自身であり続けることや自身の安全さえをも失ってしまうものでした。

しかし、ヨセフは、彼の父の土地にあった時も、パロの片腕であった時も、耐え忍びました。ヨセフは、彼に差し伸べられる主の導きの御手を知っていました。ヨセフは、自身の周囲よりも、より偉大な源によりたのむことを学んでいたのです。ヨセフは、今の苦境を超えて見渡すことができ、全てを耐え忍んで、成功を手に入れたのです。

讃美歌 第二編 191

祈り 主なる神様。私たちの魂はヨセフの物語によって育まれています。私たちは、ヨセフのように、混沌のさなかにあって、安心を求めています。あなたは、私たちが直面しているいかなる困難よりもはるかに勝るお方です。あなたの御手によって、私たちを、究極の罪の贖いに導いて下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ヴァージル・フライ
テキサス州 ヒューストン

9月2日(金)

人 生 の 嵐 を 耐 え 忍 ぶ

聖書朗読 創世記 45:1~15

空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養ってくださるのです。あなたがたは、鳥よりも、もっとすぐれたものではありませんか。 マタイ 6:26

「愛しています」、「ガンです」、「きっとよくなるよ」、「女の子ですよ!」、「運転免許証を拝見します」、「迷子になった」、「合計で6,432ドルになります」、「無罪」、「離婚したいの」、「昇進おめでとう」、「何だってできるさ」、このように、終わることのない怒涛のごとく押し寄せる起伏や紆余曲折が人生なのです。

私たちはどのようにして耐えればよいのでしょうか?『神を恐れよ。神の命令を守れ。』(伝道者の書12:13)と、ある牧師がアドバイスしてくれたことがあります。ヨセフも同じ考えであったようです。『どうして、そのような大きな悪事をして、私は神に罪を犯すことができますでしょうか。』(創世記39:9)、「私ではありません。神がパロの繁栄を知らせてくださるのです。」(創世記41:16)、『あなたがたは、私に悪を計りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとなさいました。』(創世記50:20)。父の家で愛されていた時も、奴隷市場にあった時も、侍従長ポティファルの側近として寝室にあった時も、監獄にあった時も、全エジプトの王座の執務室にあった時も、ヨセフは神様によりたのみ、人生の混沌の最中であって、尽きることのない御力にすがったのです。

あなたは、人生の激流のうちにあって、たとえ今は不条理に思えたとしても、神様が、その真の意味を告げ知らせてくださり、神様のとこしえにある慈愛と真なる希望をあなたの前に明かしてく下さることを祈り求めましょう。

讃美歌 288

祈り 父なる神様。私たちの人生を創り守ってくださるあなたの大いなる御名を賛美申し上げます。今、私たちが人生の混沌のうちにあって、その意味と目的とを、あなたの絶えることのない導きと御守りを通して与えて下さいますことに感謝申し上げます。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

カール・F・フリン
テキサス州 ウェイコ

9月3日(土)

決してひとりではない

聖書朗読 出エジプト 13:21~22

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

マタイ 28:20

ハーパー・リーの『アラバマ物語』は私が好きな小説の一つです。不況のさなかの南部を舞台とした、スカウトという名前の少女、彼女の兄のジェム、そして父のアティカスの物語です。ユーモア、サスペンス、悲劇、ミステリーをおりなし、そして、大勢の善人や悪人達が登場します。物語の最後で、復讐心にもえる一人の男が、子どもたちを殺そうとし、ジェムは負傷します。ジェムが無事に家に戻り、ベッドで寝ている時、アティカスは息子のもとを離れませんでした。スカウトは、「お父さんは、一晩中、ジェムの側を離れませんでした。ジェムが朝、目覚めるまでそこにいました」と語りました。

ジェムは、お父さんがそこにいたことさえ知らなかったのです。しかし、そのことはアティカスにはどうしても良かったのです。ジェムが安全で、危険がなく、決して一人ではないことが重要であったのです。

神様が、雲の柱と火の柱の中にいて、イスラエルの人々と共にあったように、私たちの父なる神様は、私たちが起きている時も寝ている時も、日々の雑用をしている時も、聖書の勉強をしている時も、喜びの日も、心が押し潰されるような深い悲しみにあっても、常に私たちと共にいてくださいます。神様は、私たちを愛で包みこんでくださり、導いてくださり、私たちに平安を与えてくださり、日々の役務をこなすことができるように私たちを力づけてくださいます。

聖歌 503

祈り 父なる神様。今日もあなたをしっかりと心に覚えて、私たちの人生のうえにどんなことが起こったとしても、あなたが常に私と共にいてくださいますことを覚えることができますようお導きください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

クリスティン・アダムス

ニューメキシコ州 ホップス

9月4日(日)

霊なる憲法

聖書朗読 出エジプト 19:16~25

今、もしあなたがたが、まことにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたは全ての国々の中であって、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。あなたがたはわたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。

出エジプト 19:5~6

1787年9月17日に選出された代表者が書類に署名し、アメリカ合衆国は生まれました。この書類はアメリカ合衆国憲法とよばれます。その後、自由に関するこの新たな法律は、神秘的な畏敬の念をもって、次々に州によって批准され、国家を席卷しました。「われら合衆国の国民は…」から始まる憲法は、神の靈感により書かれたものだという言い張る人たちがおり、現在でさえもそうした人たちはいます。

実際には、アメリカ合衆国憲法は、まったくの人間により作り上げられたものです。しかし、今日の聖書箇所は、新たな国家をつくるためにと、神様が人間に直接手渡された真実の霊なる憲法(十戒)について語っています。神様は、シナイ山の麓でそれを記しました。神様は、奴隷から脱し、混乱し、無秩序なイスラエルの人々に対して、民法と刑法、福祉と社会正義、そして、外交政策の要素を与えました。そのすべては、神様と人々を結び合わせる絆であり、信仰のよりどころであったのです。神様のこの贈り物は人間がもつ最上のよき素晴らしいもののなのです。もし、イスラエルの人々が、神様のこの偉大な法律にだけより頼むことができなければ、イスラエル王国のうえには、大いなる栄光があったに違いがありません。

神様の物理的な王国は喪われてしまいましたが、神様の御言葉に飢える私たちの信仰は神様の靈感により、神様の霊的な王国である教会において結実しているのです。

讃美歌 284

祈り 主なる神様。私は、あなたの偉大な英知の前に平伏いたします。御心がどうか私の人生のうちに成し遂げられますように切にお祈りいたします。あなたの偉大なご意志がこの小さきもののうえにもありますように、あなたの王国の一助として私が用いられますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジム・ベアード

オクラホマ州 エドモンド